

2016ZENKO in 大阪 国際宣言

**「対テロ戦争」ストップ、軍事力強化が解決策ではない！
グローバル資本の貧困・格差拡大をなくし、個人の尊厳が守られる世界を！**

「イスラム国」など「イスラム主義テロリスト」による「テロ」が世界中に広がっている。断固糾弾する。しかし、「対テロ戦争」は何も解決できないばかりか、市民の犠牲を増やし、さらなる憎悪を煽り、暴力を拡大している。今すぐ中止させなければならぬ。

そもそも「イスラム主義テロリスト」は、米英などグローバル資本主義各国が育てた。グローバル資本がもたらす格差と貧困、戦争で犠牲となる市民の憎悪がその温床となっている。

さらに、グローバル資本は、この「テロ」への怒りを利用して排外主義を強め、軍事、諜報活動を強化している。「テロ対策」を口実に、すべての市民を監視し、運動を封じ込め、軍事力行使を強化し軍需資本をもうけさせるためだ。北アフリカ・中東民主主義革命、スペイン 15M 運動、オキュパイ・ウォールストリート運動など各地で湧き起こった社会変革の歴史的流れを押しとどめたいグローバル資本の巻き返しでもある。

日本の安倍内閣も、グローバル資本の意を受け、「対テロ戦争」に加担し、軍事力強化を進めている。断じて許されない。

英チルコット委員会の調査報告書は、イラク戦争が国際法上の法的根拠を満たさず開始されたことを改めて裏付けた。反戦平和運動の成果だ。ブッシュ、ブレア、小泉らイラク戦争の首謀者・加担者の戦争犯罪を裁くことが、暴力の連鎖を断ち切ることにつながる。

私たちは、グローバル資本の「対テロ戦争」・軍事力強化を止め、貧困・格差拡大をなくし、個人の尊厳が守られる世界を、各地の運動と国際連帯を強めて実現することを宣言する。

2016.7.31

2016ZENKO in 大阪参加者一同